

10月

土肥高通信

静岡県立伊豆総合高等学校土肥分校

10月28日発行

TOPICS

修学旅行に行ってきました！



10月に入り、肌寒い日も増えてきましたね。そんな中、9～11日に2年生が修学旅行に行きました！

例年とは異なり、広島・山口・福岡を巡る、いぶし銀コースです。

楽しかった！！

詳細は学校ホームページや、土肥分校 Instagramをご覧ください！

(QRコードからアクセスできます)

最近の分校生



- 来月17,18日に控えた「輝潮祭 文化の部」各自練習に励んでいます！
- 「輝潮祭 文化の部」の次はマラソン大会！そろそろ体育では走り込みが始まる…？
- 寒かったり、まだ少し暑かったり…季節感バラバラの着こなしです！



来月の予定



1日	伊豆総合高校 文化祭	16日	輝潮祭 文化の部
5日	45分日課 委員会の日	22日	代休
10日	ビジネス計算実務検定（1年）	28日	マラソン大会
15日	午前 40分日課	29日	マラソン大会 予備日
	午後 輝潮祭 文化の部準備		

土肥分校で「商業」が学べる！



☆2年次から**観光ビジネス類型**（商業コース）を選択している
3年生お二人（長池さん、林さん）にお話を聞きました！

——印象に残っている商業科の授業を教えてください。

長池：2年生の時に学んだ、「マーケティング」です。架空のターゲットを設定する、「ペルソナ」の手法が印象に残っています。

林：今現在もやっている「課題研究」です。土肥地域の課題を発見し、土肥分校生として何ができるのかを考えています。

——学びが活用された場面はありますか？

長池：「マーケティング」では、消費者の行動心理を学びます。一消費者である私は、普段の買い物の中で、お店のねらいを考えるようになりました。商品の陳列から、その店の売れ筋や客層まで想像することもあります。

林：フィールドワークは、「課題研究」のテーマの1つです。私は土肥で下宿生活を送る中で、地域の在り方を意識するようになりました。観光地である土肥で、観光客と地元の方が、どう共生・共存していくのか。

授業を進める上で、小規模がゆえに連帯感・結束感のある温かい地域だと感じました。

——最後に一言ずつお願いします。

長池：企業の様々な経営戦略事例を学んで、企画開発に携わってみたいと考えるようになりました。それが難しくても、アルバイトでPOPを作成するなど、「マーケティング」で学んだ、どうお客さんに選んでもらうか、を实践してみたいです。

林：前までは少し気恥ずかしかったのですが、今ではアイデアを出すことに対して躊躇がなくなりました。商業の授業を通して、自信がついたんだと思います。

●インタビューに協力してくれた
長池さん（左）と林さん（右）

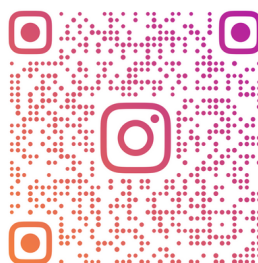


土肥分校 商業科より



商業のスタートラインは、
皆同じ！しかも役に立つ！

この土肥高通信も、商業の授業でよく使う
「canva」で作成しました。



TOIBUNKOU_OFFICIAL

